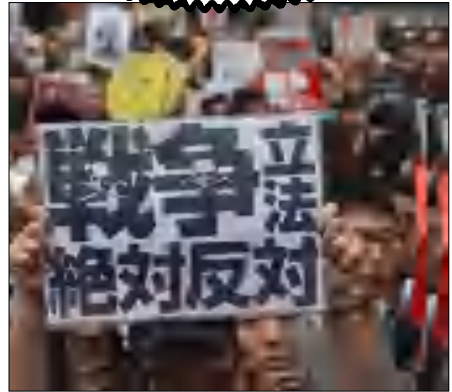


## 2000万人署名を あつめよう！

# 戦争法を 廃止に！

1月30日午後、PLP会館で「戦争法廃止をめざす集い」が行われました。呼びかけは「戦争させない千人委員会・大阪」。反戦・平和の活動に長年関わってきた公務員労組の組合員やOB、市民運動を熱く展開してこられた市民など150人が参加しました。

「戦争法廃止、辺野古埋立てやめろ、参議院選での改憲派三分の二の当選阻止、安倍の暴走と改憲を止めよう！その為に様々な運動が連帯し、ひとつにまとまり闘おう！」を共通の目的として確認しあい、具体的な方針が提起されました。



### 危機感&勝つ！の思い

昨年、東京では戦争法反対！立憲主義を守れ！と、のべ百万人を越える人々が集会や抗議行動をくり返しました。その呼びかけ&受け皿となったのが「戦争させない・九条壊すな！総がかり行動」です。そこで中心的に活動してきた「フォーラム平和・人権・環境」の共同代表福山さんの講演がありました。運動の経過、今後の闘いについての詳しい報告の中で、この情勢に対する「危機感」、そして「勝つんだという意識」が必要だと幾度も強調されました。

野党五党に働きかけ、二月十九日までに戦争法廃止法案を国会に提出、五月憲法集会には五万〜一〇万人を集める、集められる！と決意をみなぎらせていました。

街頭で署名を集めよう

主催者挨拶では丹羽弁護士が「すでに戦前。戦争責任・戦後責任に加え戦前責任が問われている」と述べ、安倍政権を支える日本会議の解体、防災を目くらましにして緊急事態条項を盛り込み全面改憲という安倍のもくろみに言及しました。そして「絶対にあきらめない」「深く、広く連帯しよう」

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！



と檄を飛ばしました。  
 では具体的に何を  
 のか？全港湾大阪支部の  
 山元委員長が次の行動を  
 提起しました。  
 「戦争法廃止を求める  
 二千万人統一署名」を  
 集める。地域に入り、

街頭でも呼びかける。  
 毎月第二・第四土曜  
 日は十一時～十二時  
 半 市内中心部で定  
 例の署名活動。次回  
 は二月十三日天王寺。  
 三月十九日、府下一  
 斉の統一街宣。

二月二十一  
 日、「止めよ  
 う！辺野古  
 埋立て」の  
 全国統一行  
 動。大阪で  
 はヨドバシ  
 カメラ前で  
 午後二時～  
 から宣伝。  
 三月二十七日  
 「イラク開  
 戦十三年

廃止しよう！戦争法、  
 とめよう！辺野古新基  
 地建設」関西集会  
 午後二時～  
 稲嶺名護市長らを招く。  
 午後四時～デモ  
 中之島公会堂大ホール  
 を埋めよう！  
 賛同金を集める。  
 五月三日 戦争法廃止  
 全国統一行動。大阪は  
 扇町公園で三万人集会。

港合同の組合員の皆さ  
 ん。自身の命と人権がか  
 かった問題、子や孫の将  
 来を決める分かれ道です。  
 戦争への巨大な歯車を止  
 めるのは今！共に行動を。  
 機関紙編集委員会

定額「低額働かせ放題  
 許さない！  
 今、継続審議となってい  
 る高度プロフェッショナル  
 制度」。定額の賃金を払え  
 ば労働時間の規制なく、  
 労働者を二四時間・三六  
 五日好きなだけ働かせる  
 ことができる法律案だ。使  
 用者は一日の労働時間と  
 休憩時間、休日を規定す  
 る義務がなくなるから、残  
 業、休日出勤、その手当と  
 いう概念も蒸発、時間給  
 単価の概念もふっとんでし  
 まう。  
 産業革命の時代よりもひ  
 どい労働者奴隷化法案だ。  
 今は年収一〇七五万以  
 上を対象とされているが、  
 ひとたび導入されたら政府  
 が勝手に下げることができ  
 るし、それが狙い。反対の  
 世論を盛り上げよう！

組織を強化拡大し、階級的労働運動の発展をめざそう！